

# 京都大学交響楽団 ファミリーコンサート

2025

8/24 (日) 15:00開演  
14:30開場

越前市文化センター 大ホール

in ふくい

県民との  
共演

入場料 1,000 円  
(当日券あり)

高校生以下無料  
全席自由

\*未就学児のご入場はご遠慮ください

## プログラム

交響曲第5番「運命」より第1楽章 (ベートーヴェン)

ハンガリー舞曲第5番 (ブラームス)

組曲「カルメン」 (ビゼー)

指揮者体験

合同演奏

\* \* \* \* \*

そりすべり (アンダーソン)



学生指揮者 栗原正明

ワルツイング・キャット (アンダーソン)

バレエ組曲「白鳥の湖」 (チャイコフスキイ)

## 合同演奏

楽劇「ニュルンベルクのマイスター・ジンガー」より  
第1幕への前奏曲 (ワーグナー)

● 賛助出演

藤島高校・高志高校・武生高校  
各校吹奏楽部



京都大学交響楽団 OB・OG  
(福井県内在住)

合同演奏指揮 浅井裕規  
(京都大学交響楽団 OB・  
福井県吹奏楽連盟名誉会員)

主催：(公財) 越前市文化振興・施設管理事業団、2025年度京都大学交響楽団福井公演実行委員会  
後援：福井県、福井県教育委員会、越前市、越前市教育委員会、越前市文化協議会、福井県吹奏楽連盟

福井新聞社、FBC、福井テレビ、FM福井、こしの都ネットワーク

協力：福井県京都大学同窓会、武生国際音楽祭推進会議

チケット取り扱い (6/15 発売予定)

越前市文化センター、いまだて芸術館  
武生楽市プレイガイド、アル・プラザ鯖江  
ベル、カクメ楽器店、創楽堂敦賀支店

お問い合わせ先

2025年度京都大学交響楽団福井公演実行委員会事務局

E-mail: kyodaioke.fukui2025@gmail.com



京都大学交響楽団は 1916 年に設立され、100 年以上の歴史をもつ日本で最も古いアマチュアオーケストラの一つである。翌 1917 年に第 1 回の演奏会を開いて以来、新型コロナウイルス感染症の流行期を除いて、戦中戦後も欠かさず続けられてきた年 2 回の定期演奏会をはじめ、出張演奏や他大学との合同演奏などで発展を遂げ、チャイコフスキーの「白鳥の湖」「交響曲第 6 番悲愴」、ベートーヴェンの「コリオラン序曲」「交響曲第 2 番」、ラヴェルの「亡き王女のためのパヴァーヌ」などの本邦初演や、ベートーヴェンの「交響曲第 9 番」の関西初演に加え、朝比奈隆などの多くの著名な音楽家を輩出するなど、関西のアマチュア楽団の中心としての役割を果たしてきた。

また定期演奏会のほかにも、各地の大学とジョイントコンサートを毎年行うなど、日々精力的に活動している。



〈学生指揮者〉

栗原 正明

(くりはら まさあき)

京都大学大学院文学研究科

思想文化学専攻哲学専修

博士後期課程 1 回生

## 合同演奏 指揮

### 浅井 裕規 (あさい ひろき)

1963 年（昭和 38 年）、福井市生まれ。

旭小学校、成和中学校、藤島高校で吹奏楽部に所属し、トランペットを担当する。

京都大学音楽部交響楽団において、首席トランペット奏者として活躍する。

京都大学教育学部教育学科（比較国際教育学専攻）を卒業する。

大学卒業後、福井県の教員として武生高校、金津高校、藤島高校において吹奏楽部の顧問を務める。

その間、吹奏楽コンクールにおいて、3 校を率いて県代表として北陸大会に連続 26 回（金賞 11 回）、中部日本大会に 14 回（金賞 13 回、特別賞 7 回）の出場を果たす。

上記 3 校の勤務後は、県教育委員会（主任・指導主事）、織田中学校（教頭）、県教育総合研究所（センター長）、鯖江高校（校長）を務める。

社会人の楽団においては、福井交響楽団、福井プラスアカデミーの各団にて、指揮者およびトランペット奏者として長年にわたり精力的に活動する。

現在、福井県吹奏楽連盟名誉会員・監事、福井工業大学附属福井高等学校嘱託教員。



会場 | 越前市文化センター

福井県越前市高瀬 2 丁目 3-3

0778-23-5057



ハピラインふくい武生駅より徒歩約 15 分



北陸自動車道武生インターより車で約 15 分（駐車場あり）